ワークシート【基礎】

2年 Lesson 1 Part 1

Assistance Dogs

教科書 pp. 12-13

Clas	ss: No.: Name:		
1.	日本語は正しい英語に、英語は正しい日本語になるよう、選択肢を選	びましょ	こう 。
(1)	メッセージ (ア message イ messeige ウ messayge)	()
(2)	~を通して (ア around イ through ウ thought)	()
(3)	corner (ア かど イ 交差点 ゥ 売り場)	()
(4)	owner (ア 訓練士 イ 指導者 ウ 所有者)	()
(5)	send ~を (ア 話す イ 送る ウ 買う)	()
(6)	obstacle (ア 障害物 イ 目的 ウ 小包)	()
2.	日本語に合う英文になるように、()内の正しい選択肢を選びまし	ょう。	
(1)	She $(\mathcal{T} \text{ us told } \mathcal{T} \text{ told us})$ her story about Okinawa.		
	[私たちに話しました]	()
(2)	I (ア sent him イ sent his) an email. [彼に送りました]	()
(3)	You (7 saw me 1 showed me) the book.		
	[私に見せてくれました]	()
3.	日本語に合う英文になるように、()内の正しい選択肢を選びまし	ょう。	
(1)	私にコーヒーを1杯ください。		
	(ア Give me イ I drink) a cup of coffee, please.	()
(2)	キング先生が私たちにそのニュースを話してくれました。		
	Ms. King $(\mathcal{F} \text{ told us } \mathcal{I} \text{ told our})$ the news.	()
(3)	母が私にその写真を見せてくれました。		
	My mother (7 showed me the photo $$ showed the photo		
	me) .	()

ワークシート【中級】

2年 Lesson 1 Part 1

Assistance Dogs

教科書 pp. 12-13

Cla	ss : No. : Name :
1.	日本語は英語に、英語は日本語に直しましょう。
(1)	メッセージ ()
(2)	~を通して ()
(3)	corner ()
(4)	owner ()
(5)	send $\sim \dot{\epsilon}$ ()
(6)	obstacle ()
2.	日本語に合う英文になるように、()に適語を1語ずつ書きましょう。
(1)	She () () her story about Okinawa. [私たちに話しました]
(2)	I() () an email. [彼に送りました]
(3)	You () the book. [私に見せてくれました]
3.	日本語に合う英文になるように、()に適語を 1 語ずつ書きましょう。
(1)	私にコーヒーを1杯ください。
	() a cup of coffee, please.
(2)	キング先生が私たちにそのニュースを話してくれました。
	Ms. King () the news.
(3)	母が私にその写真を見せてくれました。
	My mother () () the photo.

ワークシート【基礎】

2年 Lesson 1 Part 2

Assistance Dogs

教科書 pp. 14-15

Clas	ss : No. : Name :		
1.	日本語は正しい英語に、英語は正しい日本語になるよう、選択肢を選び	びましょ	ょ う 。
(1)	~を経験する (ア get ready イ go through ウ look for)	()
(2)	1000 (\mathcal{O}) (ア hundred イ million ウ thousand)	()
(3)	hope (ア ~と望む イ ~を祝う ウ ~に感謝する)	()
(4)	although (ア したがって イ どのように ウ ~だけれども) (
(5)	training (ア 訓練 イ 列車 ウ 授業)	()
(6)	in need ~を(ア 必要としている イ 貴重な ウ 必要に応じて)	()
2.	日本語に合う英文になるように、()内の正しい選択肢を選びまし	よ う 。	
(1)	I (\mathcal{T} think that \mathcal{T} that think) he likes English.		
	[~と思います]	()
(2)	We $(\mathcal{T} \text{ don't hope } \mathcal{T} \text{ hope that})$ you will enjoy the show.		
	[~と望みます]	()
(3)	He $(\mathcal{T} \text{ will know that I } \mathcal{A} \text{ knows that I will)}$ go to America.		
	[私が~するつもりだと知っています]	()
3.	日本語に合う英文になるように、()内の正しい選択肢を選びまし	ょう。	
(1)	彼女は、カナが料理がじょうずであることを知っています。		
	She $(\mathcal{T} \text{ knows Kana that } \mathcal{T} \text{ knows Kana})$ is good at cooking.	()
(2)	私は、彼はそれを知らないと思います。		
	I (\mathcal{F} don't think he \mathcal{I} think not he) knows that.	()
(3)	私は、あなたはそれが気に入ると思います。		
	(7 I think you 4 You think I) will like it.	()

ワークシート【中級】

2年 Lesson 1 Part 2

Assistance Dogs

教科書 pp. 14-15

Cla	ss : No. : Name :
1.	日本語は英語に、英語は日本語に直しましょう。
(1)	~を経験する () ()
(2)	1000 (の) ()
(3)	hope ()
(4)	although ()
(5)	training ()
(6)	in need $\sim \hat{c}$ (
2.	日本語に合う英文になるように、() に適語を 1 語ずつ書きましょう。
(1)	I()() he likes English. [~と思います]
(2)	We () () you will enjoy the show. [~と望みます]
(3)	He () () go to America.
	[私が~するつもりだと知っています]
_	
3.	日本語に合う英文になるように、()に適語を1語ずつ書きましょう。
(1)	彼女は、カナ(Kana)が料理がじょうずであることを知っています。
	She () is good at cooking.
(2)	私は、彼はそれを知らないと思います。
	I () () knows that.
(3)	私は、あなたはそれが気に入ると思います。
	() () will like it.

ワークシート【基礎】

2年 Lesson 1 Part 3

Assistance Dogs

教科書 pp. 16-17

Clas	ss : No. : Name :		
1.	日本語は正しい英語に、英語は正しい日本語になるよう、選択肢を選	びましょ	こう 。
(1)	(ある状態) のままでいる (ア keep イ become ウ hope)	()
(2)	男の人 (ア woman イ man ウ human)	()
(3)	touch (ア 〜を投げる イ 〜を運ぶ ウ 〜にふれる)	()
(4)	lead (ア ~を読む イ ~を導く ウ ~を借りる)	()
(5)	notice ~に (ア 話す イ 会う ウ 気づく)	()
(6)	Keep in touch! (ア またね! イ すごいね! ウ なるほど!)	()
2.	日本語に合う英文になるように、()内の正しい選択肢を選びまし	よ う 。	
(1)	I (\mathcal{T} was happy that \mathcal{T} thought that) he was kind.		
	[~でうれしかったです]	()
(2)	I'm $(\mathcal{F} \text{ sorry that } \mathcal{I} \text{ sorry I'm})$ late for school.		
	[~してごめんなさい]	()
3.	日本語に合う英文になるように、()内の正しい選択肢を選びまし	よう。	
(1)	昨日あなたに会えてうれしかったです。		
	I was $(\mathcal{T} \text{ happy that } \mathcal{T} \text{ thinking that})$ I saw you yesterday.	()
(2)	あなたのピザを食べてごめんなさい。		
	(ア I'm sorry that イ I'm happy that) I ate your pizza.	()

ワークシート【中級】

2年 Lesson 1 Part 3

Assistance Dogs

教科書 pp. 16-17

Cla	No.:	Name :
1.	日本語は英語に、英語は日本語に直し	しましょう。
(1)	(ある状態) のままでいる ()
(2)	男の人 ()	
(3)	touch ()	
(4)	lead ()	
(5)	notice \sim 1 $\stackrel{<}{\sim}$ 1 $\stackrel{<}{\sim}$ 10 (
(6)	Keep in touch! ()
2.	日本語に合う英文になるように、()に適語を1語ずつ書きましょう。
(1)	I () ()	() he was kind.
	[~でうれしかったです]	
(2)	I'm () () late for school. [~してごめんなさい]
3.	日本語に合う英文になるように、()に適語を1語ずつ書きましょう。
(1)	昨日あなたに会えてうれしかったです) 。
	I was () () I saw you yesterday.
(2)	あなたのピザを食べてごめんなさい。	
	I'm () () I ate your pizza.

ワークシート【上級】

2年 Lesson 1

Assistance Dogs

教科書 pp. 12-17

Class :	No. : Name :
1. 誕生日やか	リスマスなどであなたがもらったことのあるプレゼントについて、だれが何
をくれたた	vをふくめて、2 文以上の英語で書きましょう。
例:My gr	andmother gave me a computer for Christmas. I like it very much.
2. 下の囲みの)中からテーマを 1 つ選び、例にならって、あなたの考えを 2 文以上の英語
で書きまし	,よ う 。
	our school / English / cooking
例:I thinl	(that) our school is very nice. It has a good gym.
3. 例にならっ	って、日常生活の中であなたがうれしいと感じたことについて 2 文以上の英
語で書きる	ミしょう 。
例:Iwas	nappy that I saw Miyuki, a famous singer. I really like her.

4. 次の英文を読んで、各問いに答えましょう。

日本の七夕について話しているマキとロイの会話です。
Maki: Do you know we make a wish* on Tanabata?
Roy: Yes. I think it is a romantic event* in Japan.
Maki: I think so, too. Did you know yesterday was Tanabata?
Roy: Yes. Tanabata is on July 7, right? I was happy that the sky was clear*
last night.
Maki: Right. Did you write your wish on a strip of paper?*
Roy: Yes. How about you?
Maki: I enjoyed Tanabata with my family. My mother gave us strips of paper,
and we made our wishes.
Roy: Sounds nice. What did you write on the strip?
Maki: I want to be a good English speaker.*
Roy: Oh, I believe it comes true.*
*注 make a wish 願いごとをする romantic event ロマンチックな行事 clear 晴れた strip(s) of paper 短冊 speaker 話し手 come(s) true 実現する
(1) 下線部の so は、具体的に何をさしますか。日本語で書きましょう。
(
(2) 対話の内容に合うものには○を、合わないものには×を入れましょう。
7 Roy doesn't know about <i>Tanabata</i> . ()
イ Maki's mother prepared* a strip of paper for her family. () *注 prepare(d) 準備する
Roy tells Maki his wish on <i>Tanabata</i> . ()